

## 中学受験スタート模試小4 採点結果について

### ○基礎力テスト<国語・算数>

基礎力テストの平均点は69.7点でした。漢字の読み書きは、小学校3年生までに学ぶものから出題しました。正答率は60%以上でした。問二ア、ウは、多くの受験生にとってなじみのない言葉かもしれませんが。正答率もそれぞれ26.5%、37%でした。知らない言葉であっても、文中から意味を推測することにも目を向けてみましょう。問四～問七は63%を上回る正答率となりました。文章を正しく読み取り、問いに答えることができていると言えます。問八は「文章中からそのままぬき出して答えましょう」とあります。正しい内容と思われるものでも、正しくぬき出していない解答は×となります。注意しましょう。問八イでは、想定していた解答以外にも、さまざまなものが見られました。文意に合う正しいものは正解となります。受験生の柔軟な思考力に驚かされました。

算数の①、②、③は小学校で学ぶ範囲から出題しました。①(6)を除き、正答率は60%を上回る結果となりました。①(6)は正答率が44.5%でした。単位換算に苦手意識を持つ受験生が多い印象を受けました。特に「85分」と解答している答案が複数見られましたので注意が必要です。また、②(4)では、直径にあたる「14cm」と解答しているもの、②(5)では、余りを加え忘れて14個と解答しているものが見られました。計算と共に、単位などの知識、問題で問われていることを正しく理解する力は、算数を学ぶ上で大切な力となります。間違えた問題は取り組み直しておきましょう。④は(1)64.9%、(2)82.4%の正答率でした。論理・推理の基本的な問題を出題しましたが、多くの受験生が文章から正しく情報を読み取り、解答を導き出すことができていると言えます。

### ○思考力テスト<総合型・適性検査型>

思考力テストの平均点は51.9点でした。会話文から情報を読み取ったり、分析したり、自分の意見を表現したりする問題と、情報を整理して、考えられる場合を正しく判断する問題を出題しました。①(1)の正答率は70%を上回っていました。多くの受験生が、文章から必要な情報をとらえることができたとと言えます。①(4)①では、表3ではなく、表2に書かれている品目を答えている答案が見られました。解答するときは、問われていること常に確認しましょう。①(4)②、①(5)は読み取りづらい答案が目立ちました。答案を読む人の立場も意識できるとよいでしょう。①(6)は、問題文の情報を手がかりとした解答や、自分なりの見解を述べている解答など、さまざまなものが見られました。無答率はおよそ14%でした。多くの受験生が問題文を正しく理解し、自分の考えを表現できていたことを非常に頼もしく思います。中には2つ選び、それぞれの理由を説明している答案もありました。正しく書かれている限りは○としています。ただ、誤字や脱字が目立ちましたので、注意が必要です。②は(1)41.7%、(2)19%、(3)1.4%の正答率と予想を下回る結果となりました。①に大きく時間を割いてしまい、取り組む時間を十分に確保することができなかったと思われる。試験後、時間を取って、じっくり取り組んでほしいと思います。